

# 事業評価調書

## ◎基本情報

|             |  |  |  |            |       |              |      |
|-------------|--|--|--|------------|-------|--------------|------|
| 年度          | 令和3年   | 会計コード  | 10   | 一般         | 事業コード | 24621        |      |
| 事業名         | 発達障がい者支援体制整備費  |  |  |            |       |              |      |
| 評価担当課       | 所属名  | 保)障がい保健 障がい福祉課   |  |            |       |              |      |
|             | 課長名  | 児玉 哲寛  | 担当者名   | 東 如恵       | 電話番号  | 011-211-2936 |      |
| 施策名         | 主  | 地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり  |  |            |       |              |      |
|             | 副  |  |  |            |       |              |      |
| アクションプラン    | ● 対象 ○ 対象外   |  | 戦略ビジョン   | ● 対象 ○ 対象外 |       |              |      |
| 事業の性質       | ○ 経常経費 ● 臨時的経費   |  |  |            |       |              |      |
|             | ○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理   |  |  |            |       |              |      |
| 事業内容        | 実施形態   | ○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他  |  |            |       |              |      |
|             | 目的   | 短期   | 発達障がいの普及啓発人数の増加を目指し、作品展の来場者数や啓発用小冊子の配布数、研修会来場者数、地域支援マネジャー相談対応数等の合計を指標として、2022年度には累計14,000(人)に到達するよう取り組む。 |            |       |              |      |
|             |  | 長期   | 発達障がい者の各ライフステージに対応する一貫した支援体制の整備を図る。  |            |       |              |      |
|             | 取組内容   | 発達障がい者支援地域協議会の開催や普及啓発活動等を実施。<br>①発達障がい者支援地域協議会の開催 ②啓発用小冊子(虎の巻等)の配布<br>③発達障がいのある方が作成した作品展の開催<br>④業務委託 発達障害者地域支援マネジャーの配置(2名)<br>⑤業務委託 発達障がいのある子を育てる親が相談できる人材(ペアレントメンター)の育成⑥業務委託 対応が難しい発達障がいのある方への支援手法の開発 |  |            |       |              |      |
| 実施結果        | 発達障がい者支援地域協議会を年2回開催。啓発冊子の配布、オンライン研修等を通じて発達障がいについての理解促進・普及啓発を行った。作品展については新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より令和2年度に引き続き、令和3年度も中止とした。 |  |  |            |       |              |      |
| 事業実施における工夫点 | 関係機関や親の会等と情報交換や検討をした上で実施している。  |  |  |            |       |              |      |
| 対象者         | 発達障害児・者とその家族及び支援者  |  |  | 開始         | 0 年度  | 終了           | 0 年度 |
| 関連法令・条例・要綱等 | 発達障害者支援法   |  |  |            |       |              |      |
| 他都市の状況      | 他政令市でも実施(H30年からは地域生活支援促進事業)。   |  |  |            |       |              |      |

## ◎事業費

(単位:千円)

|            | 令和2年度決算 | 令和3年度予算  | 令和3年度決算 | 令和4年度予算 |  |
|------------|---------|--|---------|---------|--|
| 事業費        | 13,878  | 16,000   | 14,456  | 16,000  |  |
| うち特定財源     | 8,622   | 6,672  | 7,973   | 8,582   |  |
| 人工         | 0.9     | 0.9  | 0.9     | 0.9     |  |
| 人件費        | 6,480   | 6,480  | 6,480   | 6,480   |  |
| 計(事業費+人件費) | 20,358  | 22,480   | 20,936  | 22,480  |  |
| 事業費の内訳     | 令和3年度決算 | ・普及啓発用小冊子等作成費 528,209円<br>・委託費 13,750,000円<br>(家族支援事業、支援モデル事業、発達障害者支援センター機能強化事業)<br>・会議参加者への謝礼 162,500円<br>・ポスター掲示業務 15,400円                       |         |         |  |
|            | 令和4年度予算 | ・普及啓発用小冊子等作成費 870,500円<br>・委託費 13,765,000円<br>(家族支援事業、支援モデル事業、発達障害者支援センター機能強化事業)<br>・会議参加者への謝礼等 272,274円<br>・作品展開催に関する費用 660,000円<br>・その他 432,226円 |         |         |  |

◎検証(振り返り)

| 活動指標1                        |  | 指標名  | 作品展来場者数や小冊子配布数等の合計(年間目標) |                 |   |    |
|------------------------------|--|--|--------------------------|-----------------|---|----|
|                              |  | 令和2年度実績  | 令和3年度予定                  | 令和3年度実績         | 令和4年度予定   |    |
|                              |  | 6,000  | 12,600                   | 4,400           | 4,400   |    |
| 活動指標2                        |  | 指標名  |                          |                 |   |    |
|                              |  | 令和2年度実績  | 令和3年度予定                  | 令和3年度実績         | 令和4年度予定   |    |
|                              |  |  |                          |                 |   |    |
| 成果指標1                        |  | 指標名  |                          |                 |   |    |
|                              |  | 令和2年度実績  | 令和3年度目標                  | 令和3年度実績         | 令和4年度目標   |    |
|                              |  |  |                          |                 |   |    |
| 成果指標2                        |  | 指標名  |                          |                 |   |    |
|                              |  | 令和2年度実績  | 令和3年度目標                  | 令和3年度実績         | 令和4年度目標   |    |
|                              |  |  |                          |                 |   |    |
| 項目                           | 判定   | 理由   |                          |                 |   |    |
| 事業の成果<br>(目的をどの程度達成できたか)     | A  | ①発達障がい者支援地域協議会を年2回開催。②普及啓発冊子虎の巻シリーズ(5種)等を約330部市民に配布。③作品展開催については新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より中止。④地域支援マネジャーの機関支援は542件。オンライン対応も活用しながら実施し、感染症拡大の中でも相談支援を継続できた。⑤メンターによる保護者への相談継続。オンデマンドによる研修で293件の視聴。⑥モデル事業研修会には、115名の参加があった。<br>以上より、発達障がいの普及啓発が継続できている。 |                          |                 |   |    |
| 事業規模<br>(事業ボリュームは適切か)        | A  | 平成28年8月に改正施行された発達障害者支援法に基づく事業を実施しており、実施規模は適切である。   |                          |                 |   |    |
| 事業の実施手法<br>(事業の効率性、実施主体は適切か) | A  | ①協議会において、当事者や親の会、関係機関と情報共有、連携をしながら各種取組を進めており、適切である。②虎の巻シリーズは、市民の間合せも多く、普及啓発手段として適切である。③経過の長い事業であり、今後は事業の目的、対象にあわせた見直しが必要。④⑤⑥業務委託3事業は、専門的な技術経験を有するものであり、実施手法は適切である。   |                          |                 |   |    |
| 対象者の満足度<br>(対象者のニーズに応えているか)  | B  | 発達障がいに関する市民の理解は、事業の継続的な取組により少しずつ浸透してきているものの、ライフステージを通じた切れ目ない支援を提供していく体制は整備途上であり、対象者のニーズに充分応えているという状況にはまだ達していない。  |                          |                 |   |    |
| 市民参加の実施                      | <input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外   |  | 市民参加結果への対応               |                 | <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映 |    |
| 今後の改善点                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の特性等、発達障がいへの正しい理解が市民、支援者ともに必要であり、普及啓発を継続していく必要がある。</li> <li>・個別支援ファイルであるサポートファイルさっぽろの活用促進、支援の情報共有、引継ぎの体制化、連携強化が必要である。</li> </ul> |  |                          |                 |   |    |
| 前回の評価                        | ● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし  |  |                          |                 |   |    |
| 今年度取り組んだ見直し内容                | オンラインも活用し、発達障がい者支援地域協議会等で当事者、親の会、関係機関との情報共有、充実した支援体制構築に向けて検討し、取組んでいる。  |  |                          | 見直し効果額<br>(前年度) | 0   | 千円 |
| 今回の評価                        | ● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし  |  |                          |                 |   |    |
| 評価の理由                        | 切れ目のない支援に向けた情報共有、引継ぎ等の実施体制の整備をさらに図っていく必要がある。   |  |                          |                 |   |    |
| 次年度の取組の方向性・改善内容              | 事業内容   | ● 改善    ○ 現状維持    ○ 休止・廃止<br>発達障がい者支援地域協議会等の機会を活用し、各関係機関、事業が有機的な連携ができるようさらに取組を進めて行く。   |                          |                 |   |    |
|                              | 予算   | ○ 拡充    ● 現状維持    ○ 縮小    ○ その他<br>前年度同様の予算を必要とするため現状維持。   |                          |                 | 見直し効果額  | 0  |